



目次

- P 1 令和元年度総会のご案内
次期実行委員のお知らせ
- P 2 会長挨拶
校長挨拶
入会式
- P 3 総会報告
収支報告
- P 4・5 特集Ⅰ
「活躍する同窓生」
- P 6・7 特集Ⅱ
「なでしこホール落成30周年」
- P 8 実行委員の活動記録
- P 9 同窓会年間カレンダー
物故者
- P 10 支部便り2018
同期の会
- P 11 2019同期会の予定
サポート制度
寄稿
- P 12 学校案内
在校生栄光の記録
ホームページのご案内
編集後記



2019年度総会のご案内

令和になっての初めての総会です。今年の実行委員は昭和53年卒です。秋の一日、女学生に戻って楽しいひとときをお過ごしください。同期会も兼ねておひとりでも多くのご出席をお待ち申し上げます。

53年卒業 実行委員長 池田典子

日時 令和元年11月23日(出) 10:00~14:00 (受付 9:00~)

会場 ANAクラウンプラザホテル1階 曲水の間
岡山市北区駅元町15-1 TEL.086-898-1111

会費 10,000円 (写真代含む)

内容 第1部 総会
第2部 懇親会／吉永拓末氏による ミニコンサート

出欠締切 **11月10日必着にてお願いいたします。**

※同封の出欠用はがきに63円切手を貼付の上、返送をお願いいたします。

***11月18日以降のキャンセルは、会費を頂きます。**

***やむなく「出席」を「欠席」に変更される場合は、11月18日までにTEL086-462-1661 (同窓会担当者) にご連絡ください。11月18日以降の変更はできませんので、欠席されても会費はお支払いください。**

平成31年3月に卒業の新入会員の皆様へ

11月23日(出)の総会・懇親会にご招待いたしますので、恩師、友人との再会の場として、是非ご出席をお待ちしています。

昭和54年卒業の皆様へ (昭和35年・36年生まれの方)

来年は実行委員の年です。今年のご総会には是非ご出席をお願いいたします。



同窓会の今・昔

清心なでしこ同窓会会長

岸本 伸子 (S43年卒)

同窓生の皆様、お元気にて、お過ごしでいらっしやいますか。

今年の幹事学年は、昭和53年に卒業された還暦組の皆様ですが、最初の実行委員(幹事)は、昭和18年に卒業をされた皆様。以来一連の行事は、脈々と受け継がれてきています。

ご慈愛を頂いた私共はSrのお心に添って母校を応援させていただきます。

今年の幹事学年は、昭和53年に卒業された還暦組の皆様ですが、最初の実行委員(幹事)は、昭和18年に卒業をされた皆様。以来一連の行事は、脈々と受け継がれてきています。

近年の、卒業生の活躍には、目を見張るものがあります。その感謝を申し上げます。

これも、母校の先生方が、先輩の皆様が、同窓会にお寄せ下さる温かいお心の賜と、心より感謝を申し上げます。



「新・清心」スタート

清心中学校
清心女子高等学校校長
シスター 三宅 聖子

皆さまの懐かしい二子の丘で毎日過ごしておられますと、私の「清心」は思い出ではなく幾重もの層をなして現在があります。そしてこれからの「清心」に取り組んでいます。

のちから」等の新しい取り組みと共に「しるべ」に代表される清心らしい教育の見直しも始めました。伝統という豊かな土壌に新しい種をまいているところ。です。

「新・清心」が今年から始まりました。制服、高校コース制、英語プログラム、そして「言葉

そんな中、先日オープンスクールのあり、同級生のご息子が姪御さんと参加されていま

同窓会活動の拠点、なでしこホールは11月1日、落成30周年を迎えます。

同窓会奮戦記(庄司志津子顧問執筆)によりまずとSr荒谷のお力添えで完成したようです。

そして二階の資料室には、明治19年から平成20年迄、同窓会マザー会により監修された年表がございまして、30周年を記念しまして、年表の加筆を含め資料室の整備も致しました。ご覧下さいますよう、ご案内を申し上げます。

同窓会を慈しんで下さるお気持ちに感謝を申し上げます、希望に満ちた日々が続きますことをお祈りし、ご挨拶と致します。

た。お母様は残念ながら亡くなられたようですが「私は清心で学んだから」と心穏やかに立派な最期を迎えられたそうです。そのお母様の生き方を育んだ学校を知りたいと訪れてくださったのです。

創立者聖ジュリーはノートルダムの教育を「Educating for Life」と示されました。時代の要請に応じて、変化に挑戦している皆さまの母校ですが、それぞれの人生に息づく大切なものを伝える学校であってこそその存在価値であると信じております。

入会式

感謝の気持ちを忘れずに

平成31年3月卒業

佃 優季
平松 凜子

この度は、伝統ある清心なでしこ同窓会へ入会させて頂いた。誠にありがとうございます。

卒業から数ヶ月が経ちますが、今でも清心学園での楽しかった日々を思い出し、迷った時、辛い時の力になっていきます。学園で様々な体験を通して絆を深めた仲間が思い出されます。学園生活では、楽しかったことや大変だったこともありまし

が、仲間とともに乗り越えることとで今の自分があります。支えてくださった先生方、先輩のアドバイスは、今の私たちの大きな糧となっています。そして、これから出会う全ての方への感謝の気持ちを忘れずに、社会で活躍できる女性になれるように努力していきたいと思えます。

最後になりましたが、清心学園ならびに清心なでしこ同窓会の益々のご発展をお祈り申し上げますとともに、入会の感謝の言葉とさせていただきます。

※新入会員156名に終身会費をいただき、同窓会よりクロスのネックレスを、贈呈いたしました。



入会記念品
(クロスのネックレス)



平成30年度総会・懇親会を終えて

美馬裕子 (S52年卒)
平成30年度実行委員長



11月23日、平成最後となります。清心なでしこ同窓会を、ご来賓の先生方を始め173名にご出席頂き開催いたしました。

総会ではシスター三宅校長先生より制服の刷新、進路を明確にしたカリキュラムの構成といった時代に合わせた革新がなされていることを伺いました。私達同窓会は聖ジュリーの教えを学び受け継いでいく者として、令和のこれからも一層学生の皆様の応援をしていきたいと願っています。

懇親会では和と洋のパフォーマンスを楽しんで頂きました。それぞれの個性をいかした魅力的な演技に会場の皆様が歓声や拍手で応えてくださり、大変盛り上がりました。最後は懐かしい二子の丘や母校の景色が映像で流れる中、校歌を熱唱し感動で胸が

一杯になりました。開催にあたりましてご協力いただきました皆様に、実行委員一同心よりお礼申し上げます。

実行委員同期生が所属する「備前阿波おどり かいの木連」と「ハラウフラオレフアウラ福山」の皆様に出演して頂きました。

間近で見ると阿波踊りのあでやかさ、鳴り物の迫力に会場は一瞬で「夏祭り」へ。食事を忘れて見入っていた人も：（日本人で良かった）

後半は柔らかなハワイアンミュージックと美しいフラダンスに夢見心地！（ハワイもイイ）技と情熱、家族的な雰囲気を持つ2チームにすっかり魅了されました。



●平成29年度清心なでしこ同窓会収支報告●

一般会計		(H29.10.1～H30.9.30)	
収入の部	(円)	支出の部	(円)
費目	金額	費目	金額
前年度繰越金	3,968,172	行事費	696,136
終身会費	1,632,000	会議費	141,392
	12,000×136名	通信費	924,024
雑収入	3,583,196	印刷費	298,512
S51年卒より	400,000	事務費	325,000
S52年卒より	1,480,000	消耗品費	129,469
ミニバザーほか	231,196	慶弔費	18,640
サポート制度	1,472,000	備品費	66,644
預金利息	24	接待・交際費	20,300
		旅費	141,270
		活動費	342,000
		マリア・ジュリー奨学金	500,000
		雑費	56,594
		予備費	929,851
合計	9,183,392	繰越金	4,593,560
		合計	9,183,392

「フラの先生からメッセージ」
「OGの皆様が代々受け継いでこられた女性らしい心配りや守ってこられた温かい心に触れることができました。」
両団体の皆様、ありがとうございました。



特集I

活躍する同窓生



宮城 恭子(頓宮)さん
(S50年卒)

俳優(声優)(代表作としては「プロゴルファー猿」猿丸役、「ダーティペア」ケイ役、ゲーム「スターフォックス」スリッピートード役)

東京都在住

1 声優としてアニメーション、CM、ゲーム等の声のお仕事をしています。声優になりたいと思っただのは、大学生の頃でした。寮生でしたのでテレビをほとんど観ていなかったのですが、大学生になり、テレビでアニメを見るようになり、声だけでキャラクターを演じる声優という仕事に興味

を持つようになってきました。

大学を卒業後、一年だけと親を説得して上京し、東京アナウンス学院声優専科に入学しました。

在学中、朝の子供番組のぬいぐるみの声のオーディションを受け、デビューすることができました。その後、数々のアニメのオーディションを受け、色々なキャラクターを演じることができました。

現在は仕事の規模を縮小し、過去にやらせていただいたキャラクターに関連するお仕事に絞って活動しています。

2 初めて二子の山の上にある清心女子高等学校を訪れたのは、高校入試の時。長い坂道を登って辿り着いた私の目に飛び込んできたのは美しいお御堂でした。

この雰囲気の中で高校生活ができればとドキドキしたのを覚えていま

す。入学と同時に寮生となりましたが、最初の

か月はホームシックになり、授業中に涙が止まらなくなったり、実家に帰った時、母の顔を見た途端に号泣してしまいました。今では笑い話です

が。個性豊かな先生方の授業、遠足、文化祭、体育祭、合唱コンクール、修学旅行等、楽しい思い出がたくさんあります。

また、親元を離れての初めての集団生活に戸惑いながらも、身の回りのことは自分でできるようにになりました。そして何より、

多くの友人に恵まれた貴重な三年間でした。今でも彼女たちに会うと、あの頃の女子高生に戻れます。

3 これからは、趣味のポーセレンペイントを楽しみ、健康で、心はいつまでも清心の女子高生のままで年を重ねていきたいものです。



北川千香子さん
(H8年卒)

慶應義塾大学准教授

(博士(演劇学))

神奈川県在住

1 私は大学教員および研究者として働いています。主としてドイツ語を教えています。専攻である演劇学についての講義やゼミも担当しています。子供の頃から音楽が好きで、清心の中学・高校時代にオーケストラ部に所属していました。転機となったのは修士課程でのウィーン留学です。そこでオペラ劇場の立ち見席に足繁く通い、斬新なオペラ演出を観て、知っていたと思っていた作品

が全く違う見え方をしたことに新鮮な感動を覚えました。その後、ベルリン自由大学の博士課程に進学し、本格的にオペラについて研究しました。

ベルリン留学中は、多い時には週に四回ほど劇場に通い、さまざまな舞台を体験しました。また、ドイツのオペラ劇場で演出助手の修行をしたり、毎年ワーグナーの音楽祭が開催されるバイロイト祝祭劇場で十年間会場スタッフとして働きながら、実践的にもオペラに携わりました。

2 振り返ってみると、少し真面目すぎるくらいだったと反省しています(笑)。中学から寄宿舎に入っており、規則正しい生活と勉学に勤しむ環境が確保されていたので、寮生たちと切磋琢磨しながら勉強しました。今から思えば、学校の勉強だけに終始せず、感受性の豊かな高校時代に、いろいろな分野の本を読んだ

り、芸術や文化に触れたりしていたらと惜しい気持ちもあります。もう一つの思い出は部活です。中学に入学した頃はホームシックでとても辛い時期がありましたが、そんな私にとってオーケストラ部はオアシスでした。

3 これからも引き続き、大学で教えながら私自身の研究も進めていきます。現在取り組んでいるのは、オペラの現代演出です。日本では現代的な演出は敬遠され、古典的なオペラ上演が多いのが現状ですが、舞台芸術は「いま・ここ」が命の芸術であり、現代の視点から捉え直すことで作品の新たな側面が見えてきます。舞台演出というのは、単に伝統を踏襲することではなく、常に新たなものを生み出す創造的な行為なのです。その面白さを授業や執筆活動を通して伝えていきたいと思っています。

今回の特集では、様々な分野で活躍されているわが校の同窓生の中から、4名の方たちに3つの質問に答えていただきました。

※質問は次の三項目です。

1 現在の職業となぜその職業につかれたのか。

2 高校時代の思い出は。

彼女たちの選択

彼女たちがどのような人生の選択をされたのか、どのような高校生活を送られたのかをご紹介します。

③ これからの予定または夢は。
長光 真弓
(S 50年卒)



土光 まりさん
(H4年卒)

フラワーアーティスト
(パリストアイル フラワー
スクール主宰)

岡山市在住

クールで教え始め、音楽や歌舞伎等の芸術と花のコラボ等、創作活動をしています。大学や専門学校でも非常勤講師をしております。クリスマスの時期は、「一日限りのお花屋さん」でマルシェに出店しています。

② この機会に遠方の同級生と連絡を取り、どんな高校生だったかと質問すると、恥ずかしがり屋さんだったそうです。一緒に卒業アルバムをめくると三年間とても楽しかったと書いてありました。緑豊かな学園で、沢山の大切な友人と出会い、素晴らしい環境下にある皆さんに癒しをと思い花に親しんでいるうち、植物がかけがえのない存在になりました。生け花(安達流師範)やパリストアイル(パリのテコマ校でディプロムを取得)の花と出会い、自然と好きな花の仕事を運びました。帰郷し、パリストアイルのお花を福山や岡山のカルチャース



土光まりさん作、ブーケロン

らしい環境で学べたことに感謝しております。好きな科目は、英語、生物、宗教。三年間宗教委員として活動しました。清心では特別力を注いで英語の基礎教育いただいたお蔭で、大学では英語学を専攻し、就職先の大学研究室では海外留学生のお世話などお役にたてました。ミサの行事や音楽、クリスマス待ち望み降誕節の祈りなど、カトリック校ならではの行事が思い出深いです。宗教の授業は、大学シスターより特別にご講義いただき、カトリックの教えは今でも心の根底に根付いています。

③ 夢は「花育」です。お花を通じて、未来ある子供たち、若い皆様のお役にたてたら嬉しいです。テクニクを教える専門的な授業だけでなく、女性らしい日常を送るためのお花。学校や子どもたちが集まる場で季節の植物を勉強したり、フレッ

シユな香りに癒されたり、芸術の芽を膨らませたり、沢山のことを体感していただきたいと思えます。花は、私たちに元気を与えてくれ、喜びを広げてくれます。植物を通して誰かのお役に立てることは私の一生の喜びです。



小野田紀美さん
(H13年卒)

参議院議員
岡山県在住

① 現在は参議院議員(岡山選挙区、自民党)として働いています。小さい頃から正義の味方になりたくて「悪事や理不尽を一つ一つ潰していくのも正義の味方だけど、そもそ

もそんな理不尽を起こさせないような世の中をつくるのができたら、それこそ最強の正義の味方だ！」と思い、小学生の時から政治家になると決めています。

② 高校の時は…品行方正ではあったのですが、とにかく勉強をしませんでした(苦笑) 英語や数学は赤点ばかりで、先生方を困らせていた記憶が…「勉強、したい時は時間なし」ですね、ちゃんと勉強しておけばよかったと今更反省しています。思い出はダンス部での活動や、文化祭テーマソングをやらせて頂いた事とか研修旅行とか色々ありますが、卒業式で答辞を書いて読ませて頂いた事はとても強く印象に残っています。清心での生活を振り返り凝縮する作業の中で、清心中学校・高等学校での生活がどれだけ尊いものだったのかを再確認する事ができました。あ！もう一

つ。大変個性的な「青い制服」！大好きでした!!

③ 小さい頃からの夢だった「政治家」という手段を手にした今、目的である「正義の味方」になるためにもっともつと頑張りたと思います！今の私があるのは、国会議員になるという夢を笑わずに、小野田のつくる国が楽しみだと言ってくれた清心の愉快な仲間たちのおかげです。明日を担う子供たちが、自分の好きな事を勉強して、夢を叶えていける希望溢れる国になるように。理不尽がまかり通らない国になるように、人生を賭して引き続き走り続けます！
清心生万歳！



特集Ⅱ

なでしこホール落成30周年

同窓会の拠点となるなでしこホールは今年、落成30周年を迎えます。平成元年に当時の校長Sr.荒谷のご尽力により完成しました。なでしこホール落成30周年を記念して特集を組みました。また、記念事業として、なでしこホール2階の資料室を整備しましたので、学校へお越しの節にはお立ち寄りください。



現在のなでしこホール

なでしこホール 落成30周年を祝って



第9代会長・顧問

庄司志津子（S23年卒）

この度はなでしこホール落成30周年を迎えます事、誠にありがとうございます。

同窓会は昔から学校の教室を拝借して、細々と活動が続けておりましたが、学校も次第に生徒が増え、同窓会室も転々としておりました。

時の校長、シスター荒谷のご英断により「なでしこホール」が、平成元年5月起工式。2億5000万円をかけたホールが同年11月1日に落成式を致しました。この様に、シスター荒谷のおかげで同窓会の基盤がしっかりし、昭和61年より発足した実行委員の制度と相俟って同窓会は他校にない程すばらしい存在になりました。

ちなみに第1回の実行委員は昭和18年卒の還暦を迎えた学年でした。その時の18年卒、森田先生との問答を懐かしく思い出します。「何故私達が最初に実行委員を受けさせられたのでしょうか？」と問われ、私

は「18年卒はしっかりした方が多いから、物事を始めるときはしっかりと打立てをたてていかなければ後が続きません」と申しました。おかげで、今まで続いているのはありがたいことです。今年は昭和53年卒が実行委員です。

十年ひと昔と申しますが、三昔のことを懐かしく思い返し、益々盛んになってきている同窓会に感無量でございます。これも母校の御愛心と同窓生の方々のご協力の賜物と心より厚く御礼申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

なでしこホール 落成30周年に寄せて



第10・12代会長 顧問

高田 貴子（S48年卒）

なでしこ同窓会会員の皆様、お元気で過ごして下さいますように。お伺い申し上げます。

さて、私達の活動の拠点であります、なでしこホールが、元号が代わり、令和元年という記念の年に、落成30周年を迎えます。なでしこホールは名誉顧問のシスター荒谷が、平成元年11

月に、同窓会活動をよりスムーズに続けることができるようにと建ててくださいました。

この度は、記念式典などの記念行事は予定しておりませんが、5年前の25周年時に行った記念式典に思いを馳せ、この恵まれた環境に感謝し、お支え下さった多くの方々にも改めて感謝申し上げます。私達は今、大先輩たちが築きあげて下さった大きな土台の上で、活動が続けることができているのです。それを忘れることなく、次世代へと受け継がれていかなければなりません。そのニーズにあった活動を多くの皆様と共に、末永く続けて参ることができま

すよう祈念して、なでしこホール落成30周年の寄せる言葉といたします。

列聖式



第11代会長

安原 知子（S21年卒）

1969年、昭和44年6月、今から50年前、ローマのサン・ピエトロ寺院に於てノートルダム修道女会の創立者、マザー・ジュリーの列聖式が挙行されま

した。

その式に 松原昭子、樋津万里子、そして私の3人が列席したのでです。

その頃、ロシアの上空は飛ぶことが出来なくて北極廻りで行きました。生まれて初めての旅です。

ローマに降りるとシスター・マリアジュリー、辻先生が迎えて下さいました。

当日は着物がよいと和服を持って行きました。あちらの人には珍しい着物姿に人だかりが出来て、「コットンか!」と言って着物に触る人もいました。

式は各国のシスター、ノートルダムの人達でいっぱいでした。

そして荘厳な儀式が重々しく執り行われました。

もう50年も前のことですが、あの重厚な雰囲気は今も身の引き締まる思いを忘れる事はありません。

然し寄る年波には勝てず、ですが戦争体験者の私たちは頑張り強く、それぞれの分野で今も必要欠くべからざる人として、がんばって生きてゐるように思ひます。

なでしこホール落成30周年を記念し、永年の功績に対し感謝状を贈呈します。

- マザー会員 佐治 光映様
- マザー会員 常次 昌子様
- (9月末に編集通信部員を退き、マザー会員になりました)



落成 25 周年祝賀会



落成 10 周年祝賀会



落成式、テープカット

なでしこ同窓会のあゆみ

明治 19 年

岡山市で最初の女子校としての岡山女学校の創立
当時より卒業生、在校生、教職員で組織する「なでしこ会」があり、雑誌「撫子」を発行

昭和 7 年

財団法人ノートルダム財団設立。初代理事長に Sr.メリー・コスカが就任

昭和 11 年

なでしこ会から同窓会が独立、清心高等女学校撫子同窓会として発足、初代会長に小西定恵が就任
戦中戦後は同窓会の活動が中断されたが、同窓会が再建され、第2代会長に田中節子が就任。「なでしこ同窓会」と命名

昭和 33 年

近畿支部が発足され、昭和 36 年には東京支部も続いて発足

昭和 35 年

第3代会長に中尾高子が就任

昭和 37 年

県内に12支部発足。岡山支部、倉敷支部、玉野支部、総社支部、高梁支部、児島支部、津山支部、笠岡支部、玉島支部、新見支部、西大寺支部、西大寺以東支部、会長死去により副会長の中嶋純子が第4代会長に就任。同窓会誌「撫子アラムネ」を創刊し、年1回の発行となる。学校も岡山から現在地（当時は庄村二子）に移転

昭和 39 年

第5代会長に松原昭子が就任
備南支部発足

昭和 43 年

第6代会長に小西智恵子が就任。ノートルダム会総長歓迎会開催

昭和 44 年

第7代会長に佐藤文子が就任。同窓会員は8、335名となる

昭和 45 年

同窓会入会金を廃止し、終身会費とした
第8代会長に松原昭子が就任
四国支部が発足
第9代会長に庄司志津子が就任
アメリカ支部会開催

昭和 47 年

昭和 48 年

昭和 49 年

昭和 51 年

昭和 54 年

昭和 58 年

学園創立一〇〇周年。創立記念ミサ
創立100周年記念チャリティーバザール開催。創立100周年チャリティーコンサート開催
学園創立100周年記念事業としてジュリーガーデンに記念碑を建立

昭和 60 年

平成元年

なでしこホール落成
なでしこホール落成記念祝賀会開催

平成 2 年

なでしこホール落成記念バザール開催
同窓会員数15、479名となる

平成 5 年

福山支部発足。阪神淡路大震災へ義援金53万。同窓会関西支部へ20万

平成 7 年

ノートルダム会総長歓迎会を開催

平成 11 年

会則を改定し、マザー会員制発足
ノートルダム修道女来日75周年記念に来日の Sr.マーガレット・フランセスと Sr.キャサリン・ウィリアム歓迎会開催

平成 11 年

第10代会長に、高田貴子が就任
西大寺と西大寺以東が岡山支部に統合。玉島と水島も倉敷支部に統合

平成 11 年

第11代会長に安原知子が就任

平成 17 年

学園創立120周年

平成 17 年

学園創立120周年記念チャリティーバザールを開催
第12代会長に高田貴子が就任
なでしこホール落成25周年祝賀会を開催
第13代会長に岸本伸子が就任
サポーター制度発足
ノートルダム会総長歓迎会開催

平成 20 年

学園理事長 Sr.渡辺和子 帰天
同窓会員は約20、500名
会報紙「アラムネ」様式を変更。カラー冊子となる。
アラムネのデジタル化への推進。清心なでしこ同窓会公式ホームページの開設

平成 25 年

西日本豪雨義援金50万円を山陽新聞を通じて寄付
母校の災害支援委員会へ14万円を寄付し、募集活動により51、989円を追加寄付

平成 26 年

なでしこホール落成30周年記念事業として資料室の整備

平成 27 年

平成 28 年

平成 30 年



落成当時のなでしこホール

令和元年度(S53年卒) 実行委員の活動記録

☆新年合同役員会

活動日…1月24日(木)



新年合同懇親会

「日々の出会いから、実行委員となり、いよいよ始動!!」

☆同期生へ協力要請の便りを郵送

活動日…4月10日(水)

☆倉敷アリオでミニ同窓会

活動日…5月18日(土)



倉敷アリオミニ同窓会

「42年ぶりの再会!!笑顔!!感動!!」

☆ミニバザー

活動日…4月11日(木)・25日(木)

5月9日(木)・23日(木)

販売品…イチゴ/ドレッシング

お弁当他

6月13日(木)・27日(木)

7月11日(木)・25日(木)

販売品…白桃/ドレッシング

お弁当/信楽焼

手作り品他



倉敷いちご 吉田菜果園

「笑顔で販売!!先輩方に感謝!!感謝!!」



☆カントリードール タオルハンガー作り

活動日…5月23日(木)

6月13日(木)・26日(木)



「日々の手芸も段々楽しくなってきました!!」

カントリードール タオルハンガー作り

☆ハーバリウムペン作り、バザー品の整理および値付け

活動日…8月13日(土)



「個性豊かなペンができました!!」

ハーバリウムペン作り

☆合同役員会(バザー最終打ち合わせ)

活動日…8月22日(木)

☆バウンドケーキ作り参加

活動日…8月31日(土)

バザー報告

9月8日(土)真夏を思わせる暑さの中、多くのお客様にご来場いただき心より感謝申し上げます。清心なでしこ同窓会本部をはじめ、先輩の皆様のお力添えのおかげで同窓生13名が心をひとつに絆を深めた一日となりました。

同期の仲間からは、「バザーの手伝いには行けないけれど」

と、値段をつけるのが難しいくらい心のこもった手作り品や有休品がお手紙と共に送られて来たことも有難いことでした。

初めてのハザー参加でしたので、本部や先輩方には準備から当日までお世話になり温かいお言葉もたくさんいただき感謝の気持ちでいっぱいです。

お揃いの「なでしこ柄のTシャツ」で、先輩方や同期との連帯感も強まり、母校への想いも更に熱くなった一日でした。バザー収益は、679,916円協賛金は、現在253,890円です。

同期生の皆様、協賛金は総会当日まで受け付けております。母校の発展の為、何卒ご協力をお願い致します。

実行委員長

池田 典子 (S53年卒)



なでしこ同窓会

年間活動カレンダー

2018年10月

アラムネ46号発送

11月

パウンドケーキ作り

清心なでしこ同窓会総会・懇親会



12月

なでしこホール大掃除
クリスマス感謝祭



2019年1月

代表役員会

新年合同役員会

新実行委員本格デビュー



2月

新入会員入会式



運営委員会



4~8月

合同役員会
代表役員会
第2・4木曜バザー手作り品
バザーでのパウンドケーキ作り

9月

バザー開催(清心学園文化祭)



バザー反省会

ノートルダム清心女子大学同窓会に、故渡辺和子追悼アルバム集の協賛金100,000円を寄付しました。

物故者

ご冥福をお祈りします

- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
| S12 青山由利江(鈴木) | S21 山本 倫子(大前) | S29 辻田 和子(奥山) | S54 小野 晃代(定金) |
| S14 山川美智代(小坂) | S23 岩上 和子(小橋) | S30 市田 正子(田村) | S54 坪井 章江(森) |
| S15 湯浅千鶴子(岡部) | S23 萩野 遊亀(清水) | S31 水野 孝子(銀羽) | S56 正保 雅子(正保) |
| S16 大森 淑子(井上) | S25 小野志枝子(齊藤) | S31 横田 靖子(穂田) | S58 川本 勝江(宗政) |
| S16 丹原 富子(丹原) | S25 平松 壽子(田中) | S32 佐藤 信子(松本) | H03 國竹真由美(杉田) |
| S18 坂本 裕子(坂本) | S26 松酒喜美子(森安) | S34 百田 紳子(山田) | H04 三浦 由美(小林) |
| S20 小野寿美子(内藤) | S27 難波 敏子(守屋) | S35 谷 嘉津子(坂本) | |
| S20 平井悠紀子(荒木) | S28 松本嘉代子(川相) | S35 家徳 洋子(栗嶋) | |
| S21 松本 芳子(松本) | S29 近藤 睦江(高田) | S37 藤原 恵子(藤本) | |
| S21 服部 真子(津島) | S29 鈴木 明子(中嶋) | S39 田辺 知子(安原) | |
| | | | 旧職員 赤沢 省吾(体育) |

平成30年9月~令和元年9月までにご連絡があった方の掲載です。

支部だより

岡山支部

7月7日に関西・岡山合同支部会を神戸で開催しました。お忙しい中、来賓としてSr.三宅聖子校長、森雅子副校長がお越しください、新しい清心の今についてお話しくださいました。又本部より岸本伸子会長、山内由利子副会長、杉村勝子副会長、マザー会の陸順子様がお越しくださいました。

同窓生は、東は東京から西は広島まで、各地よりお越しくださいました。昭和26年卒から平成8年卒まで50歳以上も開きのある方々がお集まりくださり、実行委員はうれしき限りでした。なでしこ同窓会の皆様の強い絆に感動させられたひと時でした。

岡山支部長
石井かよの (S45年卒)



関西支部

令和元年7月7日、101名参加で、新神戸駅、ANAクラウンプラザホテル神戸にて、盛大に催されました。今回は最後と言われながら出席してくださった昭和26～29年卒業の方々



は、同窓会当日に焦点を当てて体調管理をして来てくださいました。清心を誇りに思い、楽しみにしてくださっています。

年代を越えての同窓会は、私たちの知らない清心を知る事が出来、益々清心を好きになります。同窓会に行つて良かった。また行きたい。そんな同窓会を次回も企画します。お楽しみに!!

関西支部長
佐伯 敦子 (S45年卒)

備南・倉敷支部

平成31年3月30日、2年に一度の備南・倉敷支部合同のバス

旅行がありました。

♪すみれの花咲くころ♪の歌でお馴染みの宝塚大劇場で月組公演「宮本武蔵」等の華やかなステージに魅了されました。そして、家族や友達へのおみやげを選び、買い物も楽しみました。

又、2年後の参加を心待ちに帰路に着きました。
あゝ・楽しかった！
備南支部長
中元 保子 (S42年卒)



福山支部

2019年6月26日、第12回福山支部の支部会を開催しました。

快晴に恵まれるのどかな瀬戸内海を一望できる鞆の浦ホテル鷗風亭で名誉会長のSr.三宅校長、田辺真一先生、岸本同窓会長他をお迎えし、参加者30名で行いました。クラリネットアンサン



ブルの演奏を聴きながら鯛づくしの和食に舌鼓をうち、お楽しみ会でドキドキし、旧交を温めました。残念なのは、Sr.荒谷をこられた先輩たちが来られなくなった現状と地元の参加者が少ないことです。次回に繋げるかどうか課題はありますが、皆様の温かい感謝の言葉で幹事の私たちはほっとしたのでした。ご参加ありがとうございました。

福山支部長
栗田 裕子 (S50年卒)

東日本支部

2018年7月31日
第1回高1キャリア研修OG
交流会

参加約15人

2018年11月11日
ナミュールノートルダム修道院
シスター金光元教諭帰天↓献花
2019年8月1日

第2回高1キャリア研修OG
交流会。
今年もOG10人ほどキャリア研修交流会に参加しました。

○支部のフェイスブックもよろしくお願ひいたします。

◎予定◎

★日時／2020年5月24日(日)

★場所／東京ガーデンパレス
第19回東日本支部総会
ゲスト…シスター三宅校長
森雅子副校長
成瀬寛・京子元教諭

東日本支部長
井原 泉 (旧姓岩本)

(H2年卒)

四国支部

★日時／2019年9月21日(土)

11時～14時

★場所／懐風亭

(丸亀市中津万象園)



2年に一度の支部会です。丸亀藩主京極家の別邸であった中津万象園という庭園がございます。今年はその庭園を眺めながら、支部の皆様と楽しいひとときを過ごしました。

四国支部長
平川 規子 (S50年卒)

同期の会

ロバの会

昨年18名でしたロバが本年は13名。年からいえば無理もない話ですが、5名の減少は淋しい



佐藤清明先生はスーパerteacherだった

校長先生のご指示で「佐藤清明を語る」の講師として7月20日、里庄町立図書館で一時間の講演を致しました。私のことですから大した講演ではありませんでしたが、町長様、副町長様

佐藤清明先生はスーパerteacherだった

私は校長先生からのご指示を果たせてほしいといたしました。が、それよりも里庄という町の凄さに感動させられ、大変刺激を受けました。何度か清明先生のお宅に伺った事はありましたが、里庄という町は知りませんでした。この度、里庄の人々に

触れ、佐藤清明先生やシスター 顧問 庄司志津子 (S23年卒)

佐藤清明(さとうきよあき)は明治38年に岡山県浅口郡里庄村(現里庄町)に生まれる。教員免許を取得し、昭和6年に清心高等女学校(現清心女子高等学校)の教師となり、56年間の長きにわたり、教員生活を全うする。博物学の権威で、教育・自然・文化の面で多大な功績を挙げた。「里庄が生んだ知の巨人」と言われる所以である。平成10年永眠。享年94才。岡山県知事賞、文化庁長官功労章、薫堂五等双光旭日章、山陽新賞など。著書多数。 [参照「里庄の偉人」佐藤清明資料保存会発行]

ことでした。ロバ結成の折、「ロバが伸びてローバ(老婆)になるまいね」と言っていました。88才の山を越えるのは大変です。もう少しすれば90才の大台



各支部 2020年の予定

広島支部

★日時/2020年3月29日(日) 12時

★場所/ホテルサンルート広島 今年も台風シーズンを迎え災害が出ないように梅雨空に祈るような気持ちです。いつも広島支部運営にご協力いただき有難うございます。 次回広島支部会を、次のよう

に乗れます。足腰きたえてがんばりましょう。来年の6月19日には会いましょう。 山本 睦子 (S23年卒)

児島支部

★日時/2020年4月5日(日)

★場所/せとうち児島ホテル ー五十五年目の児島支部ー 現在、会員数は226名が在籍しております。支部役員は12名で私は5代目の支部長です。 さてこの度、児島支部と玉野支部との合同支部会をり開催いたします。

に予定しております。特に広島支部所属の方には互いにお声かけをし、多くのご参加をお待ちしています。 平和公園の桜を見ながら楽しんで頂けたらと思います。 広島支部長 桑田 知江 (S45年卒)

多数のご参加をお待ちしております。なお来期より安藤多喜恵さん (S52年卒) に支部長を交代いたしますのでよろしくお願いたします。 児島支部長 田井美千代 (S42年卒)



サポート制度への御礼とご協力をお願い

現在2万名を越えた同窓生が各地でアラムネの発行を楽しみに待ってくださっています。なでしこ同窓会入会時に終身会費をお支払いいただいておりますが、少子化により新入会員が減少しています。 サポート制度は、遠方にお住まいの同窓生から「何かお役に立てることはありませんか」という声に押されて発足しました。振込用紙の備考欄には「応援しています」と記されており、皆様のお気持ちは宝物です。紙面をお借りして御礼を申し上げます。皆様からの支援金は、主に会報紙として絆を深めるための「アラムネ」の製作費、発送費。そして、ホームページの運営費に充当させて頂いています。昨年10月からの現在のご支援額は1,413,000円 (令和元年7月末現在)

母校は「新・清心」として創立135年に向かっていきます。皆様の声援が母校の生徒を育て、同窓会への明日へと繋がります。皆様からのご支援は、そのためにこれからも大切に使用させていただきます。この度も振込用紙を同封させて頂きました。引き続き同窓会活動へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会長 岸本 伸子 (S43年卒)

2020年度入試情報



NEW!! 中学入試で適性検査型開始

〔中学入試〕		〔高校入試〕	
入試の種類	受験日	入試の種類	受験日
1次教科型・NELP	12/15(日)	選抜1期	1/30(木) 国公立系のみ
1次適性検査型	12/22(日)		1/31(金) その他のコース系
2次	1/26(日)	選抜2期	2/21(金) 特別進学コースのみ

※卒業生の御子女が受験される場合は、「出願理由」の欄にご記入ください。

★高校新コース制スタート!! 進学先に合わせたカリキュラム編成

【特別進学コース】 難関国立系 国公立系 有名私大系 国際系	【生命科学コース】 【NDSU進学コース】
---	--



ノートルダム清心学園 清心中学校・清心女子高等学校

TEL. 086-462-1661 FAX. 086-463-0223

E-mail: nyushi_koho@nd-seishin.ac.jp http://www.nd-seishin.ac.jp/

ホームページのご案内



ホームページでは同窓会の活動、支部会などのお知らせ、アラムネも掲載しています。是非、閲覧してみてください。
それに伴いデジタル化併用のためアラムネをA4サイズの冊子に変更致しました。ヤマト運輸メール便で同窓生の皆様にお届けしていますが、郵送と異なり引越など住所変更があった場合にアラムネは転送されません。
その場合、ホームページより住所変更のお手続きをお願いします。
ホームページ内のお問い合わせフォームより手続きを進めてください。FAXでの住所変更のご連絡もお受けしています。
尚、アラムネをデジタル配信希望の方にも当分の間これまで通りメール便でもお届けします。
〒701-0195 岡山県倉敷市二子1200
FAX: 086-463-2004
URL: https://nadeshiko-seishin.jp/
E-mail: nadeshiko.seishin.1@gmail.com



在校生栄光の記録

2018年8月～2019年7月

- 高円宮杯 第70回全日本中学校英語弁論大会
 - 弁論の部 岡山県大会〔第1位〕
 - 全国決勝大会〔第2位〕
 - 暗唱の部 岡山県大会〔金賞〕
- 第12回全国高等学校 高校生英語スピーチコンテスト 〔第3位 (銅賞)〕
- 第12回中国地区高校英語スピーチコンテスト 〔第2位〕
- 吉備国際大学主催 高校生英語スピーチコンテスト 〔第1位 (加計賞)〕
- 中国学園大学主催 プレゼンテーションコンテスト 英語の部 (最優秀賞)
- 第59回ライシャワー杯 中学生英語スピーチコンテスト 〔第1位〕
- 岡山城東高校杯 中学生英語スピーチコンテスト 〔第1位〕
- NDSU主催 第21回ノートルダム杯英語スピーチコンテスト 〔第1位〕
- 高教研英語部主催 高校生英語スピーチコンテスト 〔第1位〕
- 2019年度 生物系三学会合同大会
 - 生態環境分野 (最優秀賞)
 - 植物分野 (最優秀賞・優秀賞)
- 第16回高校生科学技術チャレンジ (花王特別奨励賞)
- 日本学生科学賞 岡山県審査 (奨励賞)
- 第9回高校生バイオサミットin鶴岡 農林水産大臣賞・審査員特別賞2件
- 第53回岡山県音楽コンクール (管公学生服株式会社社長賞)
- 平成30年度 読書感想文コンクール 倉敷地区審査 (特選)
- 高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラム (岡山県知事賞)
- 第20回虚子・こもろ全国俳句大会 高校生の部 (優秀賞)
- 第64回岡山県児童生徒書道展 (特選)
- 全日本バレーボール高等学校選手権大会
 - 岡山県予選会 兼 岡山県選手権大会 (第3位)
- 岡山県中学校 弓道大会
 - 女子個人の部 (第2位)
 - 女子団体の部 (第2位)
- 第60回中国高等学校 新体操選手権大会 個人総合 (第1位)
- 岡山県高等学校 新体操 春期大会 個人総合 (第2位)
- 備中支部高等学校総合体育大会 テニス競技団体戦 (第2位)
- 読売新聞社・公益社団法人日本書芸院主催 第24回全日本高校・大学生書道展 (優秀賞)

編集後記

今年のアラムネは4ページ増やして、なでしこホール落成30周年特集を組んでいます。
新しい様式になって2回目のアラムネですが、まだまだ慣れていません。
いたらないことが多々ござい
ます。事をお
許しくださ
いの。皆様
ご要望をお
待ちしてい
ます。
* 常次部員は退任され、マザー会員になりました。

